

# 「豊橋筆」って知ってる？

自分で作って書いてみよう！

豊橋の伝統産業である「豊橋筆」。高級で高品質な書道用の筆として多くの書道家が愛用しています。高級筆としての全国シェアは約70%、年間の製造本数は約180万本、全国第2位の生産量です。案外知られていない「豊橋筆」のすばらしさを体現しましょう。



1 開催日時&内容 \*汚れてもよい服装でご参加を。

会場はすべて「東陽地区市民館」(和室)

すべて土曜日 午前9時30分～11時30分(2時間)

No.	開催日	内容(カバン・ゴム手袋持参)	講師(敬称略)
1	8月12日(土)	「豊橋筆」の作り方・歴史と制作 持ち物: ¥2,000(材料費)・タオル・新聞紙5枚程度	中西 由季(筆職人) 浜千代 栄作(筆職人)
2	8月26日(土)	筆の材料・端材のリサイクル 持ち物: はさみ	中西 由季(筆職人) 鈴木みどり(助手)
3	9月9日(土)	「豊橋筆」による書の体験 ～小さな筆から大きな筆まで～ 持ち物: クリアファイル(A4サイズ)	中西 由季(筆職人) 鈴木みどり(助手)

**※内容を変更したり、順番が変わったりすることがありますが、ご容赦ください。**

2 募集定員 15人(抽選) <小学校3～6年生に限る>

※定員を越えた場合は「抽選」となりますが、「**当選者**」のみ郵送で案内をお送りします。(締切日の10日後をめど)

3 材料費等 2,000円(全3回分) ※お釣りのいらないようご協力ください。

4 募集締切 令和5年7月28日(金)

5 応募方法 東陽地区市民館へ

①氏名 ②年齢 ③電話番号&住所 ④この講座を知った手段 を  
お知らせください。



講師: 中西 由季 さん

- ・電話・FAXで 0532-61-7741
- ・メールで toyou@tees.jp
- ・直接、窓口へ 多米中町一丁目6-1  
東陽地区市民館(多米公園内)

6 その他

- ・熱中症対策として、「**飲み物**」をご持参ください。
- ・全て保護者の参観可能です。